

生殖腺の色調と呈味 かにかま及びモイストペレット給餌区の生殖腺の色調はアナアオサ給餌区に比べて白っぽかった。また かにかま給餌区とモイストペレット給餌区では、後者の方が幾分白っぽいように思われた。味については、白っぽいものにはやや苦味があった。

“み入り”と個体の成長 個体の成長と“み入り”の関係をまとめると、かにかま及びモイストペレット給餌区では“み入り”は大きいが、個体の成長が小さい。逆に アナアオサを主とした生海藻給餌区では“み入り”は著しく小さいが、個体の成長は大きくなる関係がみられる(図-5)。

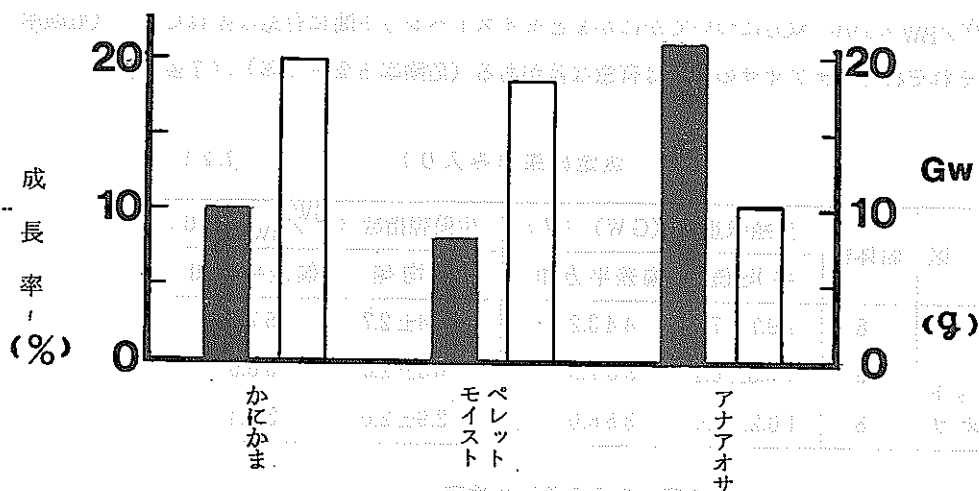


図-5 “み入り”と成長

■ ; 成長率 $\left\{ \frac{(BW+TD)の伸率}{2} \right\}$ □ ; Gw (生殖腺重量)

4. 考 察

配合飼料(モイストペレット)の嗜好性 試験(1)において最も摂餌量の多かったかにかま飼料との対比において、大ウニ(殻径90mm)を用い モイストペレットの摂餌傾向をみたが、結果は7表に示すとおり、モイストペレットは試験(1)におけると同様の直線的増加の摂餌傾向を示した。

7表 モイストペレット及びかにかま飼料の摂餌傾向

試験別	飼料	平均摂餌量	平均摂餌率	摂餌傾向直線
試験(1)	かにかま	2.6	2.4	$yk = -0.023x + 2.5 (r=0.1)$
	モイストペレット	1.4	1.2	$ym = 0.13x + 0.9 (r=0.9)$
試験(2)	かにかま	3.6	1.2	$yk = 0.04x + 3.4 (r=0.2)$
	モイストペレット	3.3	1.2	$ym = 0.45x + 1.2 (r=0.9)$

y = 摂餌量 (g)、 x = 期 (ただし1期は5日)